

「資源」「こころ」、そして「健康」へー リファインホールディングスと東都大学、 新たな産学連携がスタート

～異なる強みを持つ企業と大学が、リジェネラティブな社会の実現に向けて手を組む～



締結式にて記念撮影を行う川瀬社長（中央右）と吉岡学長（中央左）ほか関係者一同

【リファインホールディングス株式会社と東都大学が産学連携協定を締結】

リファインホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川瀬泰人）と東都大学（所在地：千葉県千葉市、学長：吉岡俊正）は、2026年7月23日（木）、東京都千代田区の新紀尾井町ビルにて産学連携協定の締結式を執り行いました。

【締結の背景 — 「資源循環」と「ヒューマンケア」の出会い】

当社は、蒸留を中心とした分離精製技術による有機溶剤の精製・リサイクル事業、および天然資源循環事業を展開するメーカーです。「資源」「環境」「こころ」のリファインを経営理念に掲げ、人類が持続的に発展できる社会の実現を目指しています。近年、新規事業開発においてはウェルビーイングを重視した取り組みを進めており、その中でヒューマンケア領域における健康科学の知見やノウハウに着目してまいりました。

一方、東都大学は、人間性尊重の理念を基盤とする「ヒューマンケア」を実践する医療人の育成を目的とし、複数の医療系専門職の学修の場を持つ、学生総数1,700名の大学です。「まごころとおもいやり」を建学の理念に掲げ、特色ある教育プログラムを展開してまいりました。

両者が持つ「資源循環」と「健康科学」という異なる専門性を掛け合わせることで、新たな事業開発における科学的根拠の強化や、大学における実践的教育の高度化・研究領域の拡大など、双方にとって大きな相乗効果が期待できることから、このたびの協定締結に至りました。

【締結式当日の様子】

締結式では、双方の代表者による挨拶、協定書への署名、記念撮影が行われ、終始和やかな雰囲気の中で進行いたしました。

川瀬社長からは、当社が推進する SeaAct、食のリファインプロジェクト、RegeNature® といった新規事業について紹介があり、大学が持つヒューマンケア領域の専門的知見を、事業開発における科学的根拠の強化につなげていきたいとの期待が語られました。

吉岡学長からは、大学創設からの変遷や現在の学部編成、健康科学分野に特化した教育の特徴について紹介があり、企業との連携協定締結は本学にとって初めての取り組みであるとしたうえで、教育の高度化、研究領域の拡大、そして社会課題の解決に向けた実践的な取り組みへの期待が述べられました。

【今後の展望】

両者は今後、(1) 共同研究の実施、(2) 教育連携、(3) 社会実装・地域貢献を中心に検討を進めてまいります。本協定を通じて、新たな社会的価値の創出と、健康科学分野における学術の発展に寄与し、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

【会社概要】

社名： リファインホールディングス株式会社
代表： 代表取締役社長 川瀬 泰人
本社所在地： 東京都千代田区丸の内2丁目2番地1号 岸本ビル11階
URL： <http://www.refine-hd.jp/>
設立年： 1966 年
従業員数： 744 名（連結）
事業内容： 有機溶剤に関わる化学事業、資源循環事業、天然資源飼料開発事業など

<報道関係者からのお問い合わせ先>

リファインホールディングス株式会社
経営企画本部
E-mail： info@refine-hd.jp TEL： 03-3201-3357